

【1】式と計算

(1) 次の式の□の数求めましょう。

$$\textcircled{1} \quad 5 + 3 + \boxed{9} = 17$$

$$\textcircled{2} \quad 5 + \boxed{3} - 7 = 1$$

$$\textcircled{3} \quad \boxed{3} - 2 + 8 = 9$$

$$\textcircled{4} \quad 14 - 7 - 3 = \boxed{4}$$

$$\textcircled{5} \quad 3 \times 8 \times 8 = \boxed{192}$$

$$\textcircled{6} \quad \boxed{81} \times 6 \div 9 = 54$$

$$\textcircled{7} \quad \boxed{4} \div 4 \times 8 = 8$$

$$\textcircled{8} \quad 32 \div \boxed{4} \div 2 = 4$$

(2) 次の比をもっとも簡単な整数の比にしましょう。

$$\textcircled{1} \quad 24 : 36 = \boxed{2} : \boxed{3}$$

$$\textcircled{2} \quad 81 : 72 = \boxed{9} : \boxed{8}$$

$$\textcircled{3} \quad 1.6 : 4.8 = \boxed{2} : \boxed{6}$$

$$\textcircled{4} \quad 4.2 : 1.4 = \boxed{3} : \boxed{1}$$

(3) 次の重さを示された単位に変換しましょう。

$$\textcircled{1} \quad 2 \text{ t } 6 \text{ kg} = \boxed{2006} \text{ kg}$$

$$\textcircled{2} \quad 3 \text{ kg } 468 \text{ g} = \boxed{3468} \text{ g}$$

$$\textcircled{3} \quad 4 \text{ g } 617 \text{ mg} = \boxed{4617} \text{ mg}$$

$$\textcircled{4} \quad 4006 \text{ t} = \boxed{4} \text{ t } \boxed{6} \text{ kg}$$

$$\textcircled{5} \quad 2800 \text{ kg} = \boxed{2} \text{ kg } \boxed{800} \text{ g}$$

$$\textcircled{6} \quad 1573 \text{ g} = \boxed{1} \text{ g } \boxed{573} \text{ mg}$$

(4) 次の分数のかけ算をしましょう。

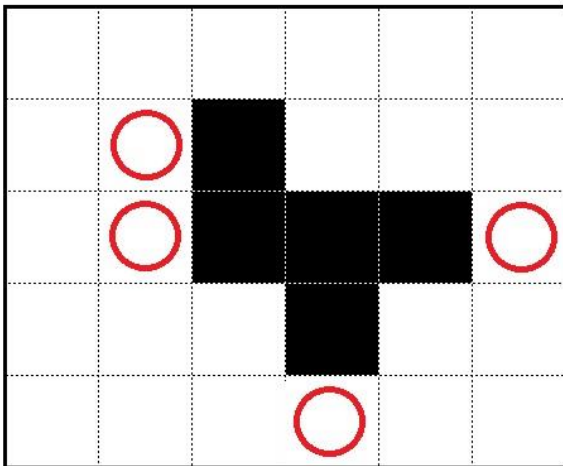
$$\textcircled{1} \quad \frac{2}{3} \times \frac{9}{10} = \frac{\boxed{3}}{\boxed{5}}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{2}{3} \times \frac{1}{2} = \frac{\boxed{1}}{\boxed{3}}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{4}{9} \times \frac{5}{8} = \frac{\boxed{5}}{\boxed{18}}$$

【2】図形

- (1) 次の図において、黒い正方形を1枚付け加えると、立方体の展開図になります。それはどこでしょう。



- (2) 次の問いに答えましょう。

- ① 底面の半径が 3 cm で、高さが 3 cm の円柱の表面積

$$3 \times 3 \times \pi \times 2 + 2 \times 3 \times \pi \times 3 = 36\pi \text{ cm}^2$$

- ② 底面の半径が 6 cm で、母線の長さが 2 cm の円すいの表面積

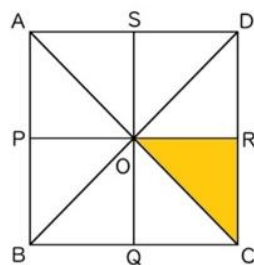
$$6 \times 6 \times \pi + 2 \times 2 \times \pi \times 6 \div 2 = 48\pi \text{ cm}^2$$

- ③ 半径 5 cm の表面積

$$4 \times 5 \times 5 \times \pi = 100\pi \text{ cm}^2$$

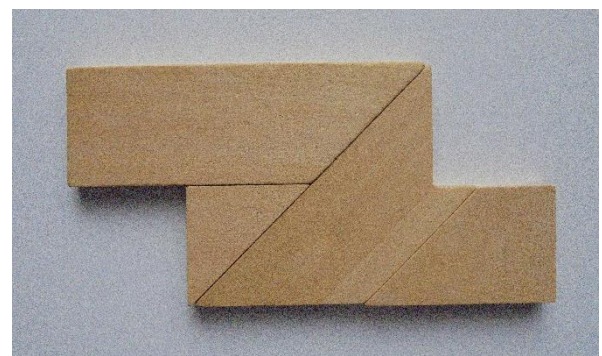
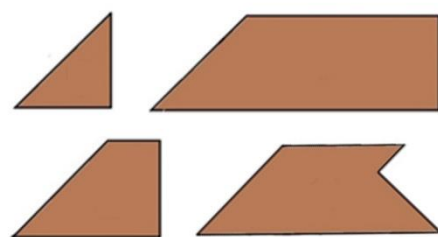
- (3) 次の問いに答えましょう。

正方形 $ABCD$ の対角線の交点 O を通る線分を、右の図のようにひくと、合同な8つの直角二等辺三角形ができます。このうち、次の [] にあてはまる三角形をいいなさい。



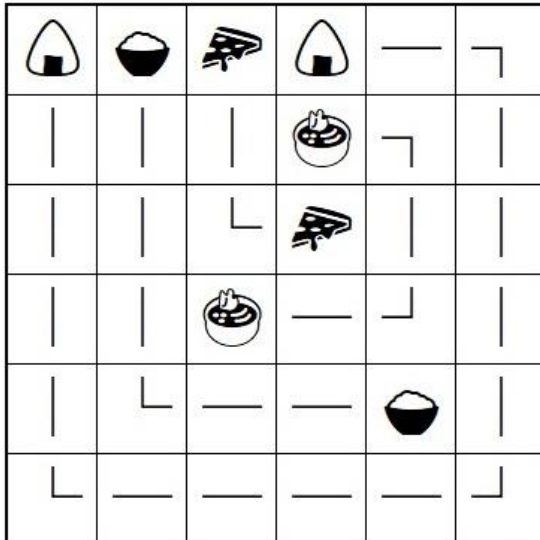
- (1) $\triangle OCR$ を平行移動すると、 $[\triangle AOS]$ と重なる。
 (2) $\triangle OCR$ を、 PR を対象の軸として、対称移動すると、 $[\triangle ODR]$ と重なる。
 (3) $\triangle OCR$ を、点 O を回転の中心として、回転移動すると、 $[\triangle ODS]$ 、 $[\triangle OAP]$ 、 $[\triangle OBQ]$ と重なる。
 (4) $\triangle OCR$ を、点 O を回転の中心として、時計まわりに 90° 回転移動し、さらに PR を対称の軸として、対称移動すると、 $[\triangle OAS]$ と重なる。

- (4) 次の4編をうまく移動して合わせて下記の形を作りましょう。



【3】 数学的な考え方

(1) 絵文字を線(マスには1本だけ)が交わらないように結びましょう。



(2) 1から9の数を縦・横・斜めの3つの和がすべて同じ大きさになるよう空欄を埋めましょう。

4	9	2
3	5	7
8	1	6

(3) すべての縦列・横行・9ブロックに、1から9の数が表れるように空欄を埋めましょう。

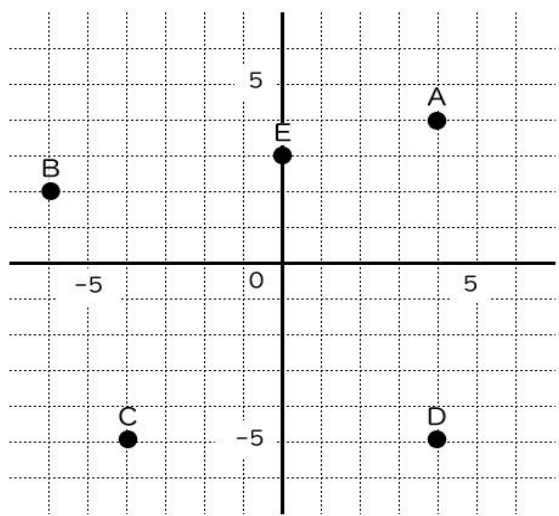
4	6	9	2	3	1	5	8	7
7	3	8	4	6	5	1	9	2
5	2	1	8	7	9	6	3	4
1	9	7	5	4	6	8	2	3
8	4	6	1	2	3	7	5	9
2	5	3	7	9	8	4	6	1
3	1	5	9	8	4	2	7	6
6	7	4	3	5	2	9	1	8
9	8	2	6	1	7	3	4	5

(4) 4時と5時の間で長針と短針が90°になる時刻を求めましょう。

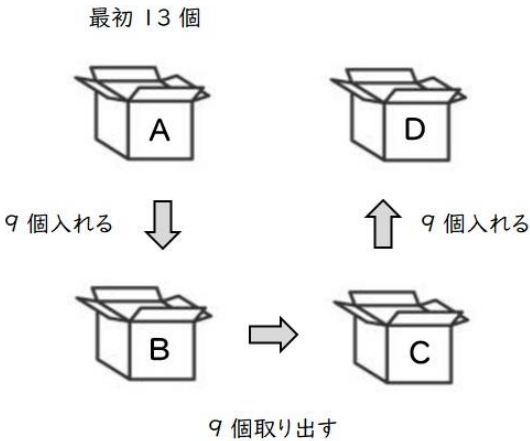


【4】プログラミングの基礎

- (1) 点 A から点 E の座標を求めましょう。
- (2) みかんの個数の動きがうまく合うように空欄を埋めましょう。



A	(	4	,	4	)
B	(	-6	,	2	)
C	(	-4	,	-5	)
D	(	4	,	-5	)
E	(	0	,	3	)



Bの箱の中は何個？	22 個
Cの箱の中は何個？	13 個
Dの箱の中は何個？	22 個

- (3) スタートからケーキまで最短で進むとき、空欄はどの記号になるでしょうか。
- (4) ①②の条件で進んだとき、人はどのマスにいるでしょうか。

テスト結果の判定基準

80点以上ならば「合格」
60点以上80点未満ならば「再テスト」
60点未満ならば「不合格」

児童	テスト結果	判定
A	79	再テスト
B	70	再テスト
C	63	再テスト
D	46	不合格
E	87	合格

はじめの数	引く数	回数
28	4	7

繰り返し	箱 A	箱 B
1	28	24
2	24	20
3	20	16
4	16	12
5	12	8
6	8	4
7	4	0

